

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	火災発生時マニュアル、地震発生時マニュアルを作成し、避難訓練を実施しているが、南海地震発生を見据えて、津波発生時を含めたマニュアルの見直し、地域との連携を図ることが今後ますます必要となってくる。	地震発生時対応マニュアルを見直し、改善する。それに沿った避難訓練を地域の方にも参加して頂き実施する。	安全対策委員会が中心となり、現行のマニュアルを見直し、地震、津波に対応できるものとする。	6 か月
2				防災避難訓練を運営推進会議の議題として取り上げ、地域の方にも参加して頂き、話し合いの機会を持つ。	6 か月
3	49	花見や阿波踊り見物など、季節ごとに外出行事を設けているが、参加して頂く方が固定しがちである。気分転換、意欲向上の為に少しでも多くの方に外出して頂けるような計画を立て実行していきたい。	全入居者の方に様々な形での外出支援が行える。	同グループの他施設の外出支援を参考にしたり、入居者の方の希望を聞いたりしながら、行きたいところに行って頂けるような計画を立て実行する。	12 か月
4				自力歩行できる方に限らず、車椅子の方や外出に消極的な方にも散歩に出かけて頂けるような工夫をする。 ①声掛けの仕方の工夫 ②タイミング(受診に出かけたついで・面会の方を玄関まで送ったついで等)の工夫	12 か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。